

ゼオンオプトバイオラボ 株式会社

会社紹介

【事業内容】

光学フィルム・光学機器用部品・医療用器材の製造、金型の設計・製作
光学・医療・バイオ市場の試作事業

2019 年 4 月設立。前身はオプテス佐野工場。シクロオレフィンポリマー（COP）の加工品製造子会社である株式会社オプテスから、射出成形加工を行う佐野工場を分社化し、新たにゼオンオプトバイオラボ株式会社を設立しました。

【人員数】

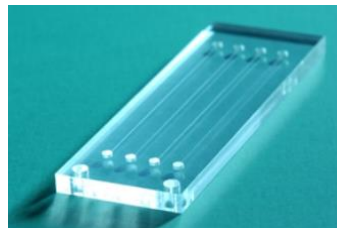
2020 年 4 月人員数：58 名（男性 46 名、女性 12 名）

2019 年度採用実績：3 名（男性 3 名、女性 0 名）



ゼオンオプトバイオラボ株式会社

製品イメージ



COP プレートの切削加工例



医療用器材

会社方針（トップメッセージ）

【方針】

安全第一、品質・納期を守り、新しい製品・サービスを拡げて、お客様の期待に応えよう

【重点課題】

1. お客様の顔を思い、安全第一・品質第一を貫こう
2. 開発マインドをもって試作サービス拡大を推進しよう
3. 2020 年以降の自分・会社のために 1 歩踏み出そう



高橋 治彦社長

お客様への思い、開発マインド、成長機会、を大切な価値観として、オプト、バイオの市場を中心に、安全第一で製品・サービスを提供し、お客様の期待に応えてまいります。

安全への取り組み

【方針】

「より早く、より安く、よりよいもの」を築き上げる力を身に着けよう

【具体的な取り組み】

・安全パトロールによる危険個所の改善

- ・安全マン評価活動による従業員安全意識の向上
- ・高齢化傾向にある従業員への健康促進活動の実施

環境負荷削減の取り組み

環境関連データ（「0」は 0.5 未満、「0.0」は 0.05 未満を示す）

ゼオンオプトバイオラボ株式会社 (2018 年度まで 株式会社オプテス佐野工場)		2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	1	1	1	1	1
	使用量 (トン)	0	0	0	0	0
	排出量 (トン)	0	0	0	0	0
産業廃棄物	減容前発生量 (トン)	5.8	8.8	6.2	2.0	4.2
	埋立処分量 (トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
水資源 (工業用水+地下水+上水道) 使用量 (千 m ³)		4.3	3.4	3.3	3.0	3.7
CO ₂ 排出量 (トン)		673	664	816	750	772
エネルギー使用量 (原油換算、kL)		439	431	408	386	406

社員とともに

【方針】

よく考え、素早く行動し、柔軟な対応力で Q (品質) C (コスト) D (納期) S (安全) を確立しよう。

【具体的な取り組み】

1. 「より早く、より安く、よりよいもの」を築き上げる力を身に着けよう
2. 「問題の発見」「問題の原因の把握」「問題が解決したかの確認法」を明確にして取り組もう

地域との共生

地域社会との良好な関係を築き、地場に必要とされる会社を目指す。

- ・唐沢山神社風鈴山道協賛奉納
- ・秀郷まつり協賛 (佐野市主催の夏祭り)
- ・唐沢山ムカデ退治に毎年参加しているが 2019 年は台風被害のため中止。佐野市主催の唐沢山神社参道のごみ拾いに参加

【具体的な取り組み】

1. 地域美化活動

台風 19 号 佐野市災害ボランティア活動に参加し、被災者宅の掃除片付けを行いました（2019 年 10 月 26 日、3 名）。

※佐野市災害状況 浸水被災 約 2,700 棟 床上 1,500 棟、床下 1,200 棟



2. 地域の高等学校との交流

2019 年度は台風の影響が例年のようにインターンシップの要請がなかったので実施せず。